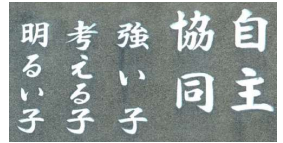




寺津小学校



テーマ：**地域とのかかわりの中で、
多様な実態の児童の成長を支える教育活動**

テーマの説明

- ・児童が地域の人・もの・こととともに学んだり行動したりできる教育活動の実現
 - ・多様なニーズのある児童の実態を捉え、手立てを講じる教育活動の実現
- ⇒ 地域に関わる人材や専門家、専門機関等との積極的な連携のもと実施

活動内容等 ※写真は令和7年度、8年度の実践の様子

(1) 児童が地域の人・もの・こととともに学んだり行動したりできる教育活動

○コミュニティスクールを軸とした
地域との連携体制の構築

- ・学校活動の円滑化や活性化のための地域人材の活用
- ・安全・安心を実現するための授業サポートや環境整備等でのボランティアの活用



○地域の人・もの・ことを教材化した「ふるさと単元」の展開・充実

1年生 生活＜あきとももだち＞ 2年生 生活＜おもちゃ作り＞ きらめき ＜寺津のお店＞



3年生 総合<寺津の町を探検しよう>



4年生 総合<高齢者福祉サロンをつくろう>



5年生 総合<寺津の町のお米作り>



6年生 総合<地震から命を守る>



(2) 多様なニーズのある児童の実態を捉え、手立てを講じる教育活動

○1年生児童の学校生活への円滑な順応のための「架け橋プログラム」の充実

- ・園児と児童の交流
- ・入学期の授業づくりの工夫
- ・保育園と小学校の職員による相互参観



○外国にルーツをもつ児童の日本語教育に関する支援



○QU検査の分析・活用

